

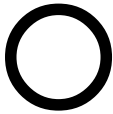
# イセエビ



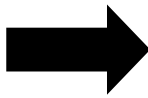
- ・ 沿岸の岩礁域に生息し、主に外房地区で刺網により漁獲される。
- ・ 3歳で漁獲サイズとなる全長 13 cm (80g 前後) に達する。
- ・ 産卵期は 5~9 月。

## 資源評価

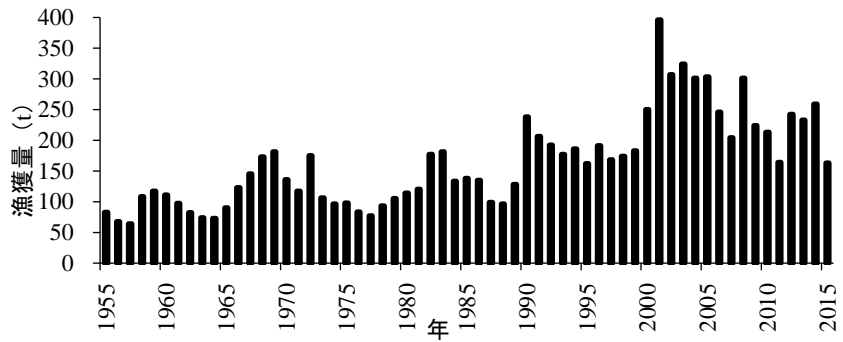
水準：中位



動向：横ばい



## 漁獲量



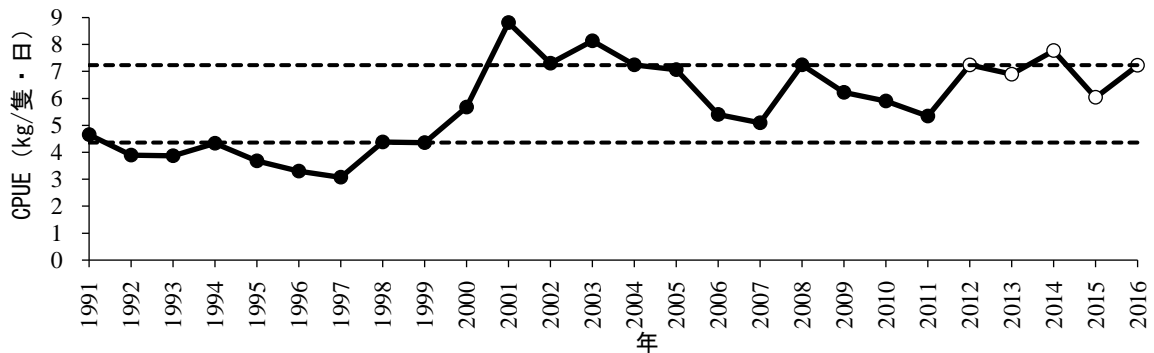
イセエビ漁獲量（千葉農林水産統計年報）の経年変化

- ・ 1955 年以降緩やかな増加傾向にあったが、2001 年の 396 t を最大に、それ以降は減少傾向にある。
- ・ 2015 年は 163 t。

注) 資源水準は、原則過去 20 年以上の評価指標値 (CPUE) から 4 分位により評価した。  
資源動向は、最近 5 年間の評価指標の近似式から年間 5% 以上の増減の有無により判断した。

## 資源評価の判断

- ・ 資源水準及び動向は主要地区刺網漁業の CPUE で判断した。
- ・ 2016 年の資源水準は最近 26 年間の中位。最近 5 年間の資源動向は横ばい。



イセエビ主要地区刺網漁業 CPUE の経年変化

## 資源管理の取り組み

- ・ 千葉県海面漁業調整規則で全長制限 (13 cm 以下のものは採捕してはならない) と禁漁期間 (6/1~7/31) が定められている。
- ・ 漁具 (反数) の制限, 操業時間の制限, 小型個体の再放流等, 漁業者による自主的な資源管理が行われている。